

2024年1月24日

各位

株式会社北洋銀行

ほっく一障がい者スポーツ基金を通じて 「第43回北海道障がい者冬季スポーツ大会」を応援します！

北洋銀行(頭取 安田 光春)は、ほっく一障がい者スポーツ基金(以下、本基金)を通じて、「第43回北海道障がい者冬季スポーツ大会(以下、本大会)」へ20万円の助成金を贈呈しました。

本基金は、当行でお取り扱いしている「SDGs(パラスポーツ応援)私募債」発行額の0.2%相当額を拠出し、道内の障がい者スポーツ活動に取り組む選手や団体等に、官民連携で構成している「ほっく一障がい者スポーツ基金選定協議会*」による協議を踏まえ助成しています。2023年度は本大会を含め、2選手・1団体へ計120万円を助成する予定です。これにより、本基金による助成額は2,584万円(延べ59先)となります。

本大会は、障がい者が冬季スポーツを通じて健康な心身の維持・強化を図り、希望と勇気を持って社会に参加するとともに、道民の共感を呼び起こさせ、共生社会の理念の浸透を図ることを目的としており、助成先といたしました。

当行は今後も、北海道におけるスポーツの裾野拡大を目指していくとともに、当行のSDGsに係る重点取組テーマ「教育文化」の一環として、地域社会への貢献に取り組んでまいります。

※北海道・札幌市・公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会・一般社団法人札幌市障がい者スポーツ協会・株式会社北海道新聞社・当行で構成

記

1.大会概要

- (1) 名称 「第43回北海道障がい者冬季スポーツ大会」
- (2) 開催日 2024年3月10日(日)
- (3) 会場 朝里川温泉スキー場
- (4) 主催 公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会
- (5) URL <http://www.do-syospo.or.jp/tournament/t-hokkaido-winter/>

2.贈呈式の写真



左:公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会
会長 佐藤 俊夫 様
右:北洋銀行
津山常務取締役

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。